

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ劇立ててく3

国立市立国立第七小学校

平成27年10月14日 NO.55 (255)



花ちゃん 「モンタ博士！みんなで協力して、力を出しきった学芸会が終わりました。」

オー君 「みんなで練習の成果を出して、一生懸命にやりきりました。」

花ちゃん 「わたしは、自分のせりふに、たくさんの思いをこめていいました。」

オー君 「ぼくは、歌を歌うときに、めちゃくちゃ口を大きく開けて元気に歌いました。」

花ちゃん 「みんなでやりきった時には、うれしくて友達と飛び上がって喜びました。」

オー君 「おうちの人からもたくさんの拍手をもらって、とってもうれしかったです。」

モンタ博士 「モンタ博士も見せてもらったよ。みんなみんな本当に素晴らしかった。」

国立七小の学芸会は世界一だ。ブラボーだ！本当に心から感激したよ。

モンタ博士はね、見ていて涙が出てしまったよ。おうちに帰ってから、奥さんにも話したんだけど、どうして、涙って出るんだろうかってね。」

花ちゃん 「そしたら、何とおっしゃっていたのですか。」

モンタ博士 「それはね、子供達がまじめに真剣に一生懸命にやる姿が、素晴らしいからですね。といていたけど。モンタ博士もまったく同じだね。」

オー君 「まじめに真剣に一生懸命にやるということが大切なんですね。」

モンタ博士 「そのとおりだね。その姿がたくさんの人を感動させるんだ。一人一人みんな

の顔が明るく輝いていたのもよかったね。」

花ちゃん 「モンタ博士は、何年生の劇が一番いいと思いましたが。」

モンタ博士 「ふーむ。それはむずかしいなあ。1年生は1年生らしくかわいかったし、6年生はさすが最高学年として立派だったし。それぞれの学年なりにみんなで努力してみんなすてきだったね。つまり、みんなが一番さ。」

オー君 「そのとおりですね。ぼくたちもがんばったけど、僕たちを指導したり、助言してくれた先生達もたいへんだったみたいですね。」

モンタ博士 「そのとおりだね。子供達一人一人のよさを最大限に発揮させるために、いろいろと悩んだり考えたり、相談しながらやっていたようだよ。一生懸命に演じた子供達もちろんとてもすばらしかったけど、指導・監督した先生達もすばらしかったね。」

花ちゃん 「本当にそうですね。私たちのために一生懸命に指導してくれた先生達にも感謝の思いでいっぱいです。」

モンタ博士 「ところで、劇というと、せりふも大切ですが、歌も大きなポイントだったね。」

花ちゃん 「大平先生のピアノが最高でした。大平先生のオリジナルの曲、編曲などもいっぱいあったそうで、さすがですね。」

オー君 「効果音までピアノで表現してくれるなんてすごかったですね。」

モンタ博士 「そのとおりだね。モンタ博士も、大平先生のような音楽専科の先生は、いままで見たことないね。」

花ちゃん 「子供達も先生達も、みんながみんなの力が出し合って、時にはうまくいなくて、落ち込んだりすることもあったけど、みんなで励ましあって助け合っですばらしい学芸会ができました。」

オー君 「それでは、最後に校長先生からも一言どうぞお願いします。」

校長先生 「国立七小の子供達みなさん、先生達みなさん、ブラボー！そして、学芸会に来てくれたたくさんの保護者や地域みなさん。たくさんの拍手をどうもありがとうございました。ありがとうございました。心より御礼申し上げます。11月21日のわくわく発表会も楽しみにしています。」